

貸借対照表

(令和2年2月29日現在)

株式会社グッド・クルー

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	503,232	流動負債	243,977
現金及び預金	275,300	未払金	180,957
売掛金	185,317	未払法人税等	16,107
前渡金	12,690	未払消費税等	34,917
前払費用	13,504	未払費用	1,779
その他	17,615	賞与引当金	5,694
貸倒引当金	△1,196	その他	4,289
固定資産	44,715	固定負債	231
有形固定資産	18,250	リース債務	231
建物	13,799	負債の部合計	243,977
工具器具備品	4,238	(純資産の部)	
リース資産	211	株主資本	303,970
無形固定資産	29	資本金	20,000
電話加入権	29	利益剰余金	283,970
投資その他の資産	26,435	利益準備金	13,280
差入保証金	23,760	その他利益剰余金	270,689
その他	2,675	繰越利益剰余金	270,689
		純資産合計	303,970
資産の部合計	547,947	負債・純資産合計	547,947

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(自平成31年3月1日 至令和2年2月29日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産については、3年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益 79,815 千円

貸借対照表

(平成 31 年 2 月 28 日現在)

株式会社グッド・クルー

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	370,151	流動負債	168,827
現金及び預金	178,419	リース債務	408
売掛金	167,947	未払金	115,350
前渡金	15,822	未払法人税等	22,305
前払費用	8,408	預り金	5,909
その他	528	賞与引当金	4,466
貸倒引当金	△974	その他	20,386
固定資産	39,027	負債の部合計	168,827
有形固定資産	17,096	(純資産の部)	
建物	12,636	株主資本	240,351
工具器具備品	4,083	資本金	20,000
リース資産	377	利益剰余金	220,351
無形固定資産	29	利益準備金	13,280
電話加入権	29	その他利益剰余金	207,070
投資その他の資産	21,901	繰越利益剰余金	207,070
差入保証金	19,895		
その他	2,006	純資産合計	240,351
資産の部合計	409,178	負債・純資産合計	409,178

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(自平成 30 年 3 月 1 日 至平成 31 年 2 月 28 日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益 80,980 千円

貸借対照表

(平成 30 年 2 月 28 日現在)

株式会社グッド・クルー

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	312,942	流動負債	158,474
現金及び預金	150,924	未払金	114,303
売掛金	145,925	未払法人税等	5,275
前渡金	13,500	預り金	5,881
前払費用	2,933	賞与引当金	3,479
その他	536	その他	29,533
貸倒引当金	△877	固定負債	586
固定資産	20,297	リース債務	586
有形固定資産	10,228	負債の部合計	159,060
建物	8,976	(純資産の部)	
工具器具備品	709	株主資本	174,179
リース資産	542	資本金	20,000
無形固定資産	29	利益剰余金	154,179
電話加入権	29	利益準備金	11,800
投資その他の資産	10,039	その他利益剰余金	142,379
差入保証金	8,701	繰越利益剰余金	142,379
その他	1,337	純資産合計	174,179
資産の部合計	333,240	負債・純資産合計	333,240

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(自平成 29 年 3 月 1 日 至平成 30 年 2 月 28 日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益額)

当期純利益 74,046 千円

貸借対照表

(平成 29 年 2 月 28 日現在)

株式会社グッド・クルー

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	288,706	流動負債	171,598
現金及び預金	133,121	未払金	84,032
売掛金	141,880	未払法人税等	35,204
前渡金	8,694	預り金	13,750
前払費用	410	賞与引当金	5,901
その他	5,450	その他	32,709
貸倒引当金	△850	固定負債	256
固定資産	1,281	リース債務	256
有形固定資産	582	負債の部合計	171,855
建物	341	(純資産の部)	
工具器具備品	3	株主資本	118,132
リース資産	237	資本金	20,000
無形固定資産	29	利益剰余金	98,132
電話加入権	29	利益準備金	10,000
投資その他の資産	668	その他利益剰余金	88,132
保険積立金	668	繰越利益剰余金	88,132
		純資産合計	118,132
資産の部合計	289,987	負債・純資産合計	289,987

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(自平成 28 年 3 月 1 日 至平成 29 年 2 月 28 日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益 67,995 千円

貸借対照表

(平成 28 年 2 月 29 日現在)

株式会社グッド・クルー

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	221,641	流動負債	121,866
現金及び預金	103,963	未払金	70,898
売掛金	108,565	未払法人税等	10,753
前渡金	3,206	預り金	11,319
前払費用	364	その他	28,895
その他	6,141	固定負債	340
貸倒引当金	△600	リース債務	340
固定資産	702	負債の部合計	122,206
有形固定資産	356	(純資産の部)	
工具器具備品	41	株主資本	100,137
リース資産	315	資本金	20,000
無形固定資産	29	利益剰余金	80,137
電話加入権	29	利益準備金	5,000
投資その他の資産	316	その他利益剰余金	75,137
保険積立金	250	繰越利益剰余金	75,137
その他	66	純資産合計	100,137
資産の部合計	222,343	負債・純資産合計	222,343

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(自平成 27 年 3 月 1 日 至平成 28 年 2 月 29 日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く)

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益 34,292 千円